

第 68 回日本ウイルス学会学術集会案内

第 68 回日本ウイルス学会学術集会

会長 森 康子

I. 開催要領

1. 期 日： 2021 年 11 月 16 日（火）～18 日（木）

※最新の情報は新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し随時、第 68 回日本ウイルス学会学術集会 HP に掲載致しますので、ご確認のほどお願い申し上げます。

第 68 回日本ウイルス学会学術集会 HP : <http://web.apollon.nta.co.jp/jsv68/>

2. 会 場： 神戸国際会議場

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-9-1

URL : <https://kobe-cc.jp/ja/facilities/conference-center/>

3. 事 務 局

学術事務局：神戸大学大学院医学研究科附属感染症センター臨床ウイルス学分野

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-1

学会事務局：日本ウイルス学会事務局

〒112-0002 東京都文京区小石川 4-13-18

株式会社 微生物科学機構内

運営事務局：株式会社日本旅行 大阪法人営業統括部 MICE 営業部

〒541-0051 大阪府中央区備後町 3-4-1 山口玄ビル 6 階

TEL : 06-4256-3869 FAX: 06-6204-1763

E-mail : jsv68@nta.co.jp

4. 参加登録： 事前登録期間（予定） 2021 年 5 月 10 日（月）～9 月 30 日（木）

- ・ 特別な場合を除き、事前登録をお願いいたします。
- ・ 締切以降に入金手続きされた場合は当日登録の扱いとします。学会当日受付で差額をお支払いいただいた後、参加証をお渡しします。

演題登録：

- ・ オンライン演題登録受付期間（予定）2021 年 5 月 10（月）～7 月 30 日（金）

5. 開催形式

シンポジウムについては、感染状況を十分に考慮しながら対面式の現地開催を予定しております。

一般演題 口演（8 分）・ポスター（2 分）については WEB・オンデマンド配信形式としてオンライン開催を行います。口演・ポスター発表ともにポスターを作成頂きます（WEB 配信）。

※ポスターセッション（口演・ポスター）は 11 月 16 日（火）を開催日とし、WEB ミーティングアプリケーションを用いてリアルタイムでディスカッションが行える運用

を想定しております。

16日（火）はポスターセッションのみの開催とし、開会式以降、シンポジウムなどのセッションについては17日（水）以降の開催といたします。

6. プログラム

・シンポジウム（指定演題） 11月17日（水）・18日（木）現地開催

・口演・ポスター発表（公募演題）

11月16日（火）～18日（木）WEB・オンデマンド視聴

・ポスター（口演・ポスター） 11月16日（火）ミーティングアプリケーションによる
LIVE ディスカッション

11月16日（火）～18日（木）WEB・オンデマンド閲覧

※詳細はホームページ上で随時更新します。

II. 演題募集要項

応募資格

発表演者が日本ウイルス学会会員であること。但し、海外の研究機関に所属する外国籍の研究者が、海外から参加する場合はその限りではない（日本に留学中の海外研究者は会員であることが必要）。

応募方法

インターネットで演題を募集します。ホームページに公開する演題募集要項に従ってください。

なお、口頭発表およびポスター発表の言語は英語あるいは日本語となります（選択式）。

事前に要綱に沿って発表データを作成いただき、運営事務局までお送りいただきます。

オンライン演題登録受付期間（予定）2021年5月10日（月）～7月30日（金）

演題の採否

日本ウイルス学会学術集会審査規定に従ってプログラム委員会で演題審査を行い、演題の採否と発表形式を決定し、結果を9月頃に電子メールで通知します。10月頃にプログラムをホームページに掲載する予定です。

III. 注意事項その他

1. 演題提出者の資格について

2.

- 1) 本学会の発表演者は会員であることとします。但し、上記 II. の応募資格を参照のこと。非会員の方は必ず入会手続きを行ってください。
- 2) 会員登録に約1ヶ月かかりますので、早めに入会申込手続きを開始してください。入会申込及び問い合わせについて：日本ウイルス学会ホームページの入会案内をご覧ください。

日本ウイルス学会 URL : <http://jsv.umin.jp/>

3. 採用・不採用に関する注意事項

- 1) 同一グループ（または個人）の講演演題が明らかに1つの演題として発表可能と認められた場合には、1演題のみを採択し他を不採用にすることがあります。
- 2) 1名の発表者(筆頭著者)につき1演題を採用いたします。共著者であれば複数の演題が応募可能です。
- 3) 最新の結果を含めた内容の発表をお願いします。
- 4) 研究目的の不明確なもの、意味のない追試、重大な誤りを含んでいるもの、倫理の配慮に欠けているもの等は審査の対象になりません。

情報は順次ホームページで公開します。

<http://web.apollon.nta.co.jp/jsv68/>